

海上から金沢港の施設を紹介しました！！

11月24日（木）に白山市立湊小学校の児童（5年生：計29人）を対象に港の総合学習を開催しました。

同学習は、港湾業務艇「わかなⅡ」に乗船しての港内見学と「みなと」と私たちの生活との繋がりなどについての座学を行いました。

港内見学では、御供田埠頭のガントリークレーンや五郎島埠頭で鉄スクラップの荷役が行われている様子などを見ることが出来ました。

座学では、職員による港の役割や施設等に関する話を真剣にメモする児童が見られました。

また、今回は地元マスコミ（テレビ局2社、新聞社2社）からの取材も行われ、記者からのインタビューで「いろんな工夫とか努力があって食べられているから感謝して食べたいと思った」と感想を述べる児童がいたことから、港の重要性及び必要性についてより関心を持ってもらうことができたと感じました。

今回の学習を通して、「みなと」をより身近に感じてもらういい機会となればと思います。



金沢港の歴史を学びました



ガントリークレーン
を見上げる様子



インタビューを受けていました



船上で手を振る児童達



港の役割について学びました